

## 「労働組合会計 C2」の仕訳

1.	仕訳のルール.....	3
	「らくらく会計」の仕訳概要.....	3
	「らくらく会計」の仕訳のルール.....	3
2.	通常の入収や支出の仕訳について.....	4
	収入（収益）があった場合.....	4
	経費支出があった場合.....	4
	複合仕訳について（注：自動按分入力では複合仕訳は出来ません）.....	4
	給与の支払.....	5
3.	未払金・未収入金・前払金・前受金等の仕訳.....	6
	未払金に係わる仕訳.....	6
	未収会費・未収入金に係わる仕訳.....	7
	前受金に係わる仕訳.....	7
	前払金に係わる仕訳.....	8
	預り金に係わる仕訳.....	8
4.	固定資産に係わる仕訳.....	9
	固定資産の取得.....	9
	固定資産の売却及び除却仕訳.....	10
5.	減価償却の仕訳.....	11
6.	長期借入金に関わる仕訳.....	11
	長期借入金..... エラー! ブックマークが定義されていません。	
	次年度返済予定の長期借入金の振替..... エラー! ブックマークが定義されていません。	
	借入金の返済と利息の支払仕訳..... エラー! ブックマークが定義されていません。	
	長期借入金の訂正.....	11
7.	期首に行うおもな仕訳.....	12
	入金などの前受金を当年度へ振り替える.....	12
	前払金を当年度の支出として計上する.....	12
	貯蔵品がある場合.....	12
	販売用品がある場合.....	12
8.	期末に行うおもな仕訳.....	13
	減価償却.....	13
	未収金.....	13
	未払金.....	13
	前受金.....	13
	前払金.....	13
	貯蔵品.....	13



# 1. 仕訳のルール

## 「らくらく会計」の仕訳概要

- 複式簿記会計と同様に、資産・負債科目と損益科目（収益・損益）で仕訳を行います。
- 資金の動きのある取引は、自動的に収支計算書に計上されます。
- 完全な「1取引1仕訳」を実現しています。
- 注意点として訂正仕訳はマイナス金額で行なってください。

次に説明する幾つかの注意点を除くとほぼ普通の商業簿記と同じ仕訳が出来ます。

## 「らくらく会計」の仕訳のルール

1. 非資金取引は、必ず単一仕訳で行ってください。

減価償却費 1,000 / 車 両 1,000

減価償却費 2,000 / 器具及び備品 1,000

1対N、N対1、N対Mのような複合仕訳を行うと、相手勘定は自動的に資金諸口になって、正常な会計処理が出来ません。

2. 固定資産や固定負債の修正伝票は、逆仕訳ではなく、マイナス金額で行ってください。

・例) 借入金が600,000円多く計上されていたので、取り消す場合。

現金 -600,000 / 借入金 -600,000

・例) 購入した器具及び備品（固定資産）の入力ミスが年度末にわかり、60,000円減額したい。

器具及び備品 -60,000 / 現金 -60,000

マイナス金額で行う理由は、資金収支計算書では総額集計になるためです。

3. 複合仕訳は、総勘定元帳を出力した場合に相手科目がすべて“諸口”になりますので、相手科目を明示したい場合は、単一仕訳で仕訳をしてください。
4. 自動按分仕訳は、複合仕訳が出来ません。

（理由）部門間の自動按分処理は、相手科目が特定されないと正常な按分できないために単一仕訳に直して仕訳をしてください。

- 注意点として訂正仕訳はマイナス金額で行なってください。

## 2. 通常の収入や支出の仕訳について

### 収入（収益）があった場合

流動資産科目 / 収入科目

	借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分
1	11020 現金	100,000	74110 組合費収入	100,000
2	11030 ああ銀行	300,000	74120 加入金収入	300,000

### 経費支出があった場合

経費科目 / 流動資産科目

	借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分
1	51060 旅費交通費	20,000	11020 現金	20,000
2	51080 消耗品費	6,000	11020 現金	6,000
3	51100 水道光熱費	50,000	11030 ああ銀行	50,000

### 複合仕訳について （注：自動按分入力では複合仕訳は出来ません）

- 次のような複合仕訳を行っても構いませんが、相手勘定は“諸口”になりますので、出来るだけ単一仕訳で行ってください。

	借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分
1	55060 事/旅費交通費	5,000	11020 現金	10,000
2	55100 事/消耗品費	6,000	11030 預金1	20,000
3	55120 事/印刷製本費	19,000		

- 一枚の伝票に複合仕訳と単一仕訳を混在させることも出来ます。借方金額と貸方金額が一致している場合は単一仕訳となり、不一致の場合は複合仕訳であると判断します。

## 給与の支払

(支給時の仕訳)

次のような仕訳を行うと、複合仕訳になりますが、わかりやすい仕訳になります。

この仕訳は、“雛形登録”を行っておくと毎月の給与の仕訳は簡単になります。

	借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分		貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分
1	51010 給料諸手当	500,000			
2			21041	預り金／所得税	20,000
3			21043	預り金／社会保険	50,000
4			21045	預り金／雇用保険	3,000
5			11030	ああ銀行	427,000

(預り金を支払うときの仕訳)

	借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分		貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分
1	21041 預り金／所得税	20,000	11030	ああ銀行	20,000
2	21043 預り金／社会保険	50,000	11030	ああ銀行	50,000

### 3. 未払金・未収入金・前払金・前受金等の仕訳

#### 未払金に係わる仕訳

- 未払金の発生

借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分
1 56100 管/消耗品費	5,000	21020 未払金	5,000

- 未払金の支払

借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分
1 21020 未払金	5,000	11020 現金	5,000

(補足)

未払金は収支計算書において現金預金と同等に扱いますので、通常の商業簿記と同じ仕訳が出来ます。  
未払金の残高は次年度に繰り越されます。

以下に説明する未収入金、前受金、預り金、前受金も同様です。

## 未収会費・未収入金に係わる仕訳

- 未収会費・未収金の発生

	借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分
1	11550 未収会費	50,000	51410 正会員受取会費	50,000
2	11560 未収金	1,000,000	51620 受取地方公共団体補助金	1,000,000

- 未収会費・未収金の回収

	借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分
1	11030 預金1	50,000	11550 未収会費	50,000
2	11030 預金1	1,000,000	11560 未収金	1,000,000

## 前受金に係わる仕訳

- 前受金の発生

	借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分
1	11020 現金	5,000	21030 前受金	5,000

- 前受金を収入科目に振り替える

	借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分
1	21030 前受金	50,000	51310 受取入会金	50,000

## 前払金に係わる仕訳

- 前払金の発生

借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分
1 11570 前払金	60,000	11020 現金	60,000

- 前払金の解消

借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分
1 56160 管/保険料	60,000	11570 前払金	60,000

## 預り金に係わる仕訳

- 預り金の発生

借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分
1 11020 現金	30,000	21050 預り金(所得税)	30,000

- 預り金の支払

借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分
1 21050 預り金(所得税)	30,000	11020 現金	30,000

## 4. 固定資産に係わる仕訳

### 固定資産の取得

- 固定資産を取得する仕訳例

収支計算書には取得支出として計上されます。

	借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分
1	12150 什器備品	300,000	11020 現金	300,000

- 建設仮勘定を使う仕訳

支出時の仕訳

収支計算書に反映します。

	借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分
1	12360 建物仮勘定	5,000,000	11030 預金1	5,000,000

- 建物への振替仕訳

この場合、収支計算書は動きません。

	借方科目コード 補助科目コード	借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード	貸方金額 消費税区分
1	12310 建物	5,000,000	12360 建物仮勘定	5,000,000

## 固定資産の売却及び除却仕訳

- 固定資産を除却した場合（簿価 300,000 の什器備品を廃棄した場合の例）

収支計算書は変化しません。

借方科目コード 補助科目コード		借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード		貸方金額 消費税区分
1	73010 固定資産売却損	300,000	12150	什器備品	300,000

- 売却して損金が出た場合（簿価 500,000 の什器備品を 300,000 円で売却した場合の例）

収支計算書には固定資産売却収入 30 万円が計上されます。

借方科目コード 補助科目コード		借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード		貸方金額 消費税区分
1	11020 現金	300,000	12150	什器備品	300,000
2	73010 固定資産売却損	200,000	12150	什器備品	200,000

- 益金が出た場合（簿価 500,000 の器具備品を 700,000 円で売却した場合の例）

次の仕訳では、収支計算書には固定資産売却収入 50 万円と固定資産売却益 20 万円が計上されます。

借方科目コード 補助科目コード		借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード		貸方金額 消費税区分
1	11020 現金	500,000	12150	什器備品	500,000
2	11020 現金	200,000	56020	固定資産売却益	200,000

（補足）

次の複合仕訳は資金収支では“資産売却収入”になりますので、複合仕訳は行わないでください。

借 方		貸 方		
①	現金	300,000	車両	500,000
②	<del>その他の資産処分差額</del>	200,000		

## 5. 減価償却の仕訳

- 必ず一対一仕訳で行ってください。

借方科目コード 補助科目コード		借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード		貸方金額 消費税区分
1	74010 減価償却額	250,000	12120	建物	250,000

## 6. 長期借入金に関わる仕訳

### 長期借入金の発生

通常の複式簿記仕訳になります。

借方科目コード 補助科目コード		借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード		貸方金額 消費税区分
1	11020 現金	1,000,000	22010	長期借入金	1,000,000

### 長期借入金の返済仕訳

通常の複式簿記仕訳になります。利息も忘れないように仕訳をしてください。

借方科目コード 補助科目コード		借方金額 消費税区分	貸方科目コード 補助科目コード		貸方金額 消費税区分
1	22010 長期借入金	500,000	11030	預金1	500,000
2	56210 管/支払利息	30,000	11030	預金1	30,000

### 長期借入金の訂正

借入額の修正仕訳は次のようにマイナス金額で仕訳を行ってください。逆仕訳を行うと、資金収支計算書では返済支出になります。

例) 10万円の借入予定で、借りたが5万円の借り入れに変更した場合

現金/長期借入金 100,000

現金/長期借入金 -50,000

## 7. 期首に行うおもな仕訳

下記の仕訳は必要に応じて行ってください。

### 入会金などの前受金を当年度へ振り替える

入会金前受金 / 入会金

注) この仕訳で当年度の収入(益金)になる。

### 前払金を当年度の支出として計上する

(経費科目) / 前払金

注) この仕訳で当年度の経費(損金)になる。

### 貯蔵品がある場合

貯蔵品として前期末に振替えてある場合はこの仕訳をして下さい。

この仕訳は資金科目には反映されません。

(経費科目) / 貯蔵品

### 販売用品がある場合

販売用品として前期末に振替えてある場合はこの仕訳をして下さい。

この仕訳は資金科目には反映されません。

(支出科目仕入科目) / 販売用品

## 8. 期末に行うおもな仕訳

### 減価償却

減価償却額 100 / (固定資産等の科目) 100 直接法  
 または  
 減価償却額 100 / ○○減価償却累計額△ 100 間接法

### 未収金

未収金の繰越金が 100 の場合  
 未収金 100 / (収入科目) 100

### 未払金

未払金の繰越金が 100 の場合  
 (経費科目) 100 / 未払金 100

### 前受金

前受金の繰越金が 100 の場合  
 現金・預金 / 100 前受金 100

### 前払金

前払金の繰越金が 100 の場合  
 前払金 100 / 現金・預金 100

### 貯蔵品

未使用の消耗品が 100 の場合  
 貯蔵品 100 / 消耗品費 100

期首・期末の仕訳は会計士さんと相談しながら行って下さい。



## 勘定科目コード早見表

以下の二桁の数字を打ってエンターキーを押すとその科目の先頭に飛びます。間違えた場合は、その場でもう一度新しい数字を打ってエンターキーを押してください。

---

**11:流動資産 (現金・預金・未収金等)**

**12:固定資産**

---

**21:流動負債 (未払い金・預かり金等)**

**22:固定負債**

**31:純資産**

---

**5 :収入**

**7 :支出**